

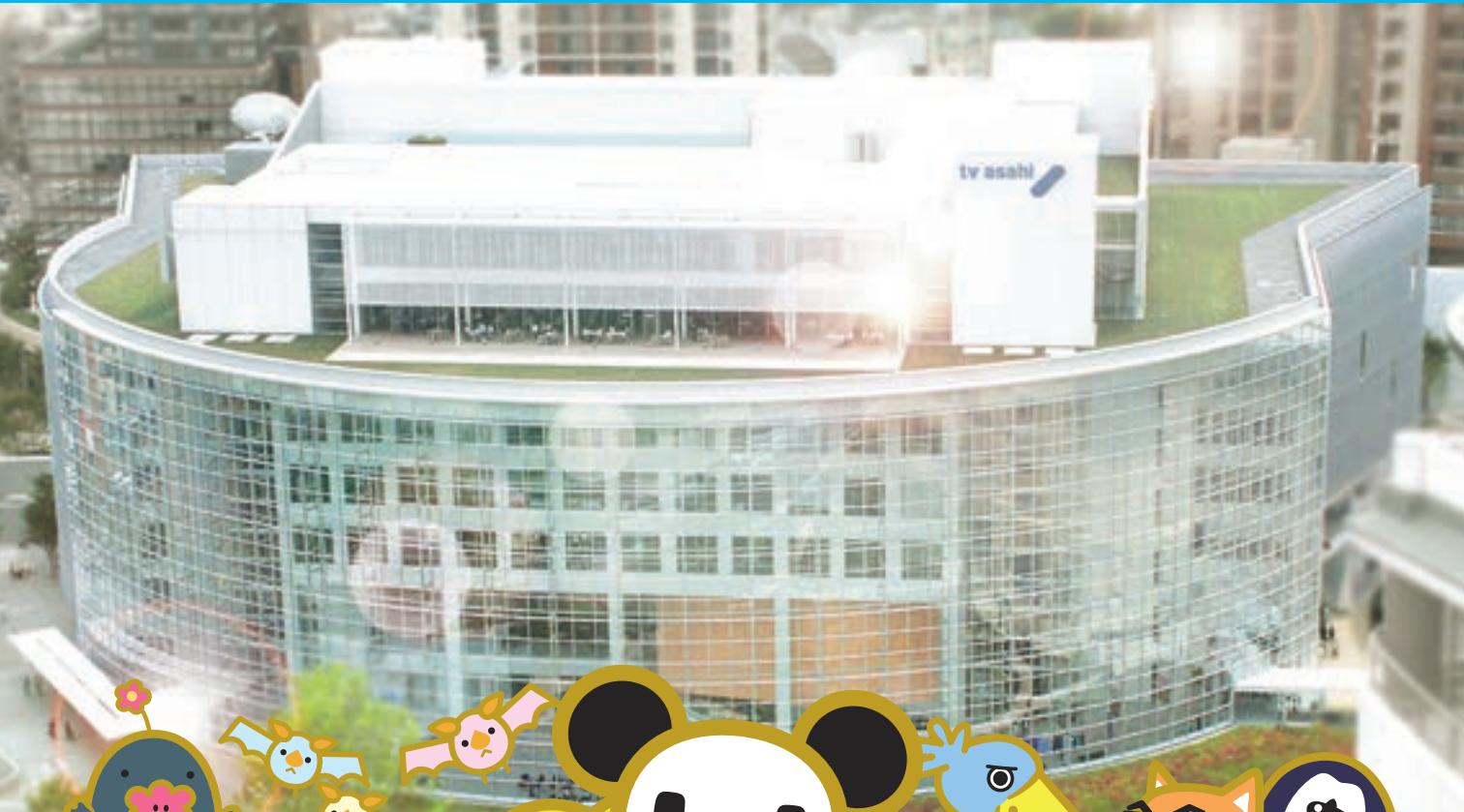


tv asahi

テレビ朝日ホールディングス

第78期 中間報告書

2017年4月1日 ▶ 2017年9月30日



証券コード：9409

■ 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第78期の中間報告書をお届けいたします。

今期は新たな経営計画「テレビ朝日360° 2017-2020」の初年度にあたります。2020年東京オリンピック以降は少子高齢化が一層進み、消費者のメディア接触状況が激変して、既存のテレビ局にとっては不確実な時代となります。私共はそのようななかでも勝ち残れる「新しい時代のテレビ局」に進化すべく、この4カ年計画を策定いたしました。時代の要請に応えたあらゆるジャンルの強力コンテンツを制作したうえで、それらを地上波、衛星波にとどまらず、インターネット、リアルエンターテインメントなど当社が有するあらゆるメディアに360°展開し、その総体でお客様の支持を勝ちとってまいります。

当中間期におきましては、本業の地上波の足場を固めるため、タイムテーブル改革を推進いたしました。シニア層の支持を獲得すべく平日12:30に帯ドラマ劇場を新設し、その第一弾として「やすらぎの郷」を放送いたしました。また、土日21:00に「サタデーステーション」「サンデーステーション」を新設し、月曜日から日曜日まで夜の落ち着いた時間にニュースをお届けできる体制を整えました。改革途上ではありますが、全日帯(6:00-24:00)とプライム帯(19:00-23:00)は2位をキープしており、ゴールデン帯(19:00-22:00)は民放キー局で2位争いを演じております。お客様の支持を得られる地上波タイムテーブルを創るため、今後も不断の努力を重ねてまいります。

また、放送以外のメディアでも着実に歩を進めています。インターネットでは、株式会社サイバーエー

ジェントと協業で始めたインターネットテレビ局「AbemaTV」が本開局から1年半でアプリダウンロード数が2,300万回を超え、若年層の間で支持を広げています。こうした動画配信事業の拡大により、当中間期のインターネット事業は大幅な増収となりました。また、「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」ではAR(拡張現実)・VR(仮想現実)など先端技術を駆使した魅力的なアトラクションを多数出展し、昨年を超える盛況となりました。結果としてイベント事業も大幅な増収を記録しました。

「新しい時代のテレビ局」に進化すべく、今後も全社一丸となって経営計画「テレビ朝日360°」を着実に遂行してまいります。株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年12月



代表取締役会長兼CEO

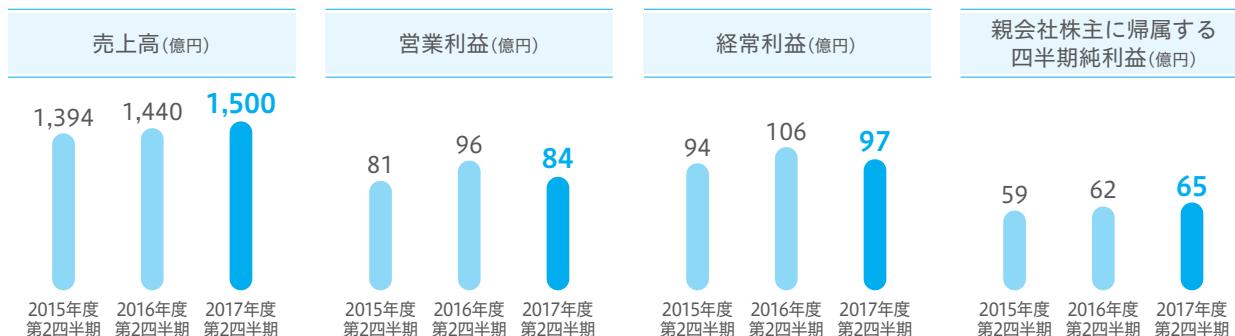
早河洋

■ 連結業績ハイライト

タイムテーブル改革などにより全日視聴率が堅調に推移！ また、「AbemaTV」をはじめとする動画配信事業が好調！

シニア層向けのドラマ枠として平日昼帯に新設された『帯ドラマ劇場』の第1弾「やすらぎの郷」が好評価を受け、引き続き報道情報ベルト番組も好調だったことから全日視聴率が堅調に推移。しかし、広告業界の停滞などの影響を受け、タイム収入・スポット収入は減収となりましたが、BS朝日が上期として過去最高の売上高を更新したことや、国内外での番組販売が好調だったことなどから、「テレビ放送事業」は売上高1,227億円(前年同期比+0.1%)となりました。また、「その他事業」は、「AbemaTV」をはじめとする動画配信事業が好調なインターネット事業やイベント事業が売上高を牽引し、263億円(同+19.4%)と大きく伸びました。以上の結果、上期の連結売上高は1,500億円(同+4.2%)、営業利益は84億円(同△12.1%)、経常利益は97億円(同△8.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は65億円(同+5.3%)となりました。

	2015年度		2016年度		2017年度	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高 (億円)	1,394	2,807	1,440	2,958	1,500	2,990
営業利益 (億円)	81	165	96	172	84	175
経常利益 (億円)	94	185	106	219	97	195
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (億円)	59	121	62	159	65	135
総資産 (億円)	3,867	4,022	3,999	4,260	4,329	—
純資産 (億円)	3,125	3,089	3,104	3,227	3,342	—
営業活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△13	130	95	234	96	—
投資活動によるキャッシュ・フロー (億円)	6	△123	△101	△116	△18	—
財務活動によるキャッシュ・フロー (億円)	△19	△67	△29	△74	△33	—
1株当たり配当金 (円)	中間20	期末20/通期40	中間20	期末20/通期40	中間20	期末20/通期40
配当性向 (%)	—	35.6	—	26.9	—	31.8



ホームページのご案内

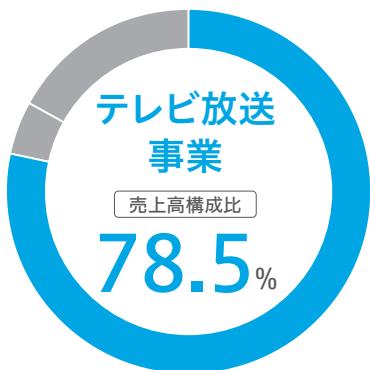
テレビ朝日 IR

検索

<http://www.tv-asahi.co.jp/contents/IR/index.html>

当社IRサイトでは、決算短信、有価証券報告書、決算説明会資料など、株主・投資家の皆様のための情報をご覧いただけます。

■ 事業別活動報告



2017年度上期の平均視聴率は、全日(6時～24時)7.1%、ゴールデン(19時～22時)9.1%、プライム(19時～23時)9.4%となりました。特に全日帯は、自己最高を更新した「グッド!モーニング」(7時台の上期平均視聴率9.0%)をはじめとする報道情報ベルト番組や、タイムテーブル改革の目玉としてスタートした帯ドラマ劇場「やすらぎの郷」などが好調だったことから2位となり、前年同期の高い水準を維持しました。

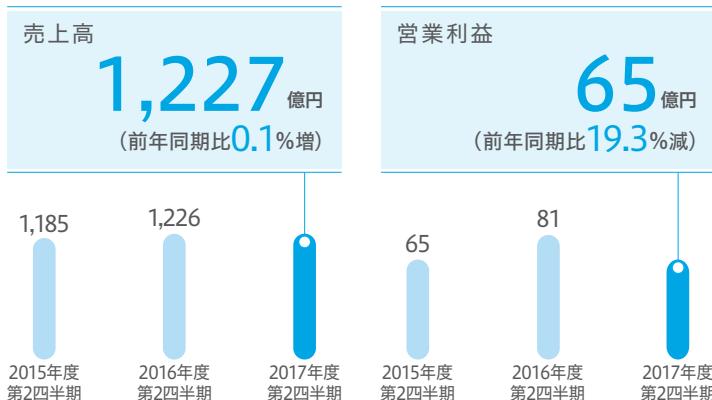
ゴールデン・プライム帯においては、「2018FIFA



自己最高の視聴率(7時台)を更新!
「グッド!モーニング」

毎週月～金曜日 あさ4:55～8:00

事業別売上高、営業利益、売上高構成比はセグメント間調整前のものです。



ワールドカップロシア アジア地区最終予選」の日本×オーストラリア(視聴率24.2%)、イラク×日本(視聴率19.7%)などが高視聴率を獲得。また、初回視聴率17.9%を記録した木曜ドラマ「緊急取調室」などの連続ドラマが堅調な結果を残し、さらに、「サタデーステーション」「サンデーステーション」などの新番組もスタートさせました。

なお、広告業界におきましては、東京地区のスポット広告の出稿量が前年同期を下回るなど、厳しい状況



シニア層向けの新ドラマ枠で好評価!
帯ドラマ劇場「やすらぎの郷」

2017年4月～9月放送

となりました。

タイム収入は、アドバイザーの宣伝活動において柔軟性と効率性を重視する動きから、固定費削減傾向がみられたものの、レギュラー番組では、各番組においてセールス枠の見直しを行うことなどにより、増収となりました。しかし、単発番組につきましては、前年同期の「リオデジャネイロオリンピック2016」などの反動減により、減収となりました。

スポット収入は、東京地区の広告出稿量が前年同期を下回ったことなどから減収となりました。

業種別では「食品」「不動産・住宅設備」「エネルギー・素材・機械」などが好調な一方で、「情報・通信」「趣味・スポーツ用品」「流通・小売業」などは減収となりました。



土日のゴールデン・プライム帯で新しい報道情報番組がスタート！

「サタデーステーション」

毎週土曜日 よる8:54～9:54



「サンデーステーション」

毎週日曜日 よる8:54～9:54

音楽出版事業

売上高構成比

4.6%

売上高

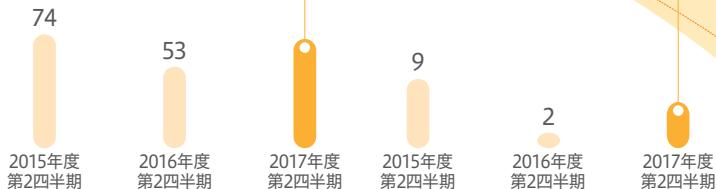
71 億円

(前年同期比33.5%増)

営業利益

6 億円

(前年同期比140.7%増)



テレビ朝日ミュージックに所属するアーティスト「ケツメイシ」「湘南乃風」及び「ソナーポケット」が全国各地でコンサートツアーを展開したことなどにより、増収増益となりました。

ケツメイシ

「KTM TOUR 2017 幻の六本木大サーカス団」



■ 事業別活動報告



AbemaTV 2017年度上期の大人気番組!



過去最高記録(当時)となる総視聴数1,420万を獲得した1周年記念企画「亀田興毅に勝ったら1000万円」



中学生棋士・藤井聡太四段が歴代最多連勝記録“29連勝”を達成した対局を完全生中継

インターネット事業やイベント事業が伸び、ショッピング事業も好調に推移しましたが、事業拡大に伴う経費の増加などから、増収減益となりました。

▶ **インターネット事業** 開局2年目となり、8月にはアプリのダウンロード数が2,000万台に突入するなど順調に推移しているインターネットテレビ局「AbemaTV」や「auビデオパス」等に向けたコンテンツ提供など、動画配信事業の拡大に伴い、増収となりました。

▶ **イベント事業** 7月15日から44日間にわたって開催された「テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION」では、従来の会場(テレビ朝日本社・六本木ヒルズ・EXシアター)以外にも各地にサテライト会場を増設しエリアを拡大。また、AR・VR等の技術を駆使したアトラクションを多数出展し人気を集めたことなどから、昨年度を上回る585万人の動員を記録し盛況となりました。

さらに、「ボール・マッカートニーワン・オン・ワン ジャパン・ツアー2017」などが寄与したことにより、増収となりました。

▶ **ショッピング事業** 通販番組の好調な視聴率を背景に増収となりました。



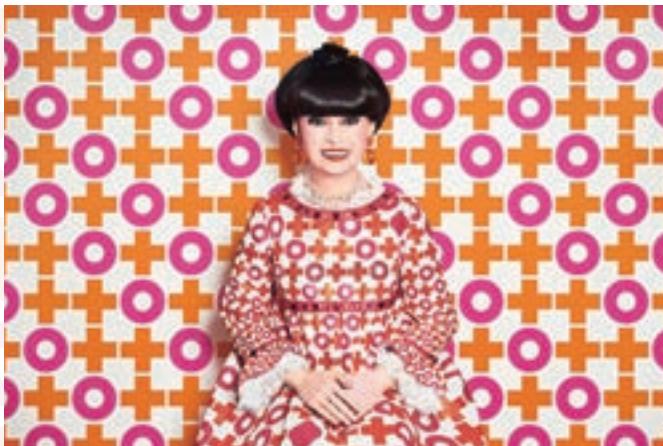
©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2018

テレビ朝日・六本木ヒルズ夏祭り SUMMER STATION
「ドラえもん宝島アドベンチャー〜ザクザク! AR宝探し〜」



黒柳徹子さんアンドロイド

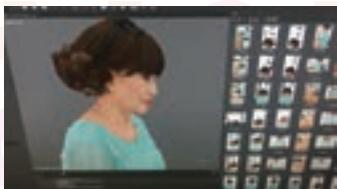
『totto』誕生！ 大活躍！！



皆さん、黒柳徹子さんのアンドロイド「totto」をもうご覧になったでしょうか？tottoは現在放送中の帯ドラマ劇場「トットちゃん！」(毎週月～金曜日ひる12:30～12:50)の予告をはじめ、テレビ朝日のいろいろな番組に出演しています。

tottoは、アンドロイド研究の権威である大阪大学・石黒浩教授やNTTグループなどに協力していただき、誕生しました。黒柳徹子さん本人も初対面で「あなた、ずいぶん私とそっくりね！」とおっしゃったそうです。そのtottoは、実は先端技術の粋を集めてできているのです。

- tottoの全体⇒黒柳徹子さんを3Dカメラで全身スキャンをして型を作成
- tottoの声⇒42年間の「徹子の部屋」の音声データを抽出し、最新の音声技術で合成
- tottoの動き、しぐさ⇒言葉に合わせてリアルな動きを再現



黒柳徹子さんを3Dカメラで全身スキャン

「テレビ朝日360°」先端技術活用

YouTuberとしても活動を始めたtotto。2018年にはAI(人工知能)を搭載し、自律会話ができるようになる予定です。さらに黒柳徹子さんらしい「好奇心旺盛でおしゃべり好きな」tottoに進化していきます！今後の活躍にご期待ください！

このようにテレビ朝日では新経営計画「テレビ朝日360°」でも掲げているとおり、最先端の技術を活用したコンテンツ制作を積極的に推進してまいります。

「トットの夢プロジェクト」も始動！

より黒柳徹子さんらしいtottoが大好きな「おしゃべり」を通じて、老若男女を問わずふれあい、日本中、世界中を笑顔にしていこうというプロジェクトです。例えば、おじいちゃん、おばあちゃんとおしゃべりしたり、小さな子供に絵本を読んであげたり・・・。tottoの夢は広がります。



「徹子の部屋」セットで黒柳徹子さんと



詳しくは公式ウェブサイト：totto-android.comをご覧ください。

©totto製作委員会

会社情報 / 株式情報 (2017年9月30日現在)

会社の概要

商号	株式会社 テレビ朝日ホールディングス (TV Asahi Holdings Corporation)
設立	1957年11月1日
資本金	366億4,280万円
本店所在地	〒106-8001 東京都港区六本木六丁目9番1号
事業内容	株式等の保有を通じて企業グループの統括・運営等をおこなう認定放送持株会社

役員

代表取締役会長兼CEO	早河 洋	取締役	香山 敬三
代表取締役社長	吉田 慎一	取締役	浜島 聡
専務取締役	武田 徹	取締役	岡田 剛
専務取締役	藤ノ木 正哉	取締役	菊地 誠一
取締役	役 南 源 五	取締役	脇 阪 聰 史
取締役	役 亀 山 慶 二	取締役	渡 辺 雅 隆
取締役	役 平 城 隆 司	取締役(監査等委員)	藪 内 宜 尚
取締役	役 川 口 忠 久	取締役(監査等委員)	池 田 克 彦
取締役	役 角 晃 一	取締役(監査等委員)	弦 間 明
取締役	役 篠 塚 浩		

(注) 岡田 剛、脇阪聰史、渡辺雅隆、池田克彦および弦間 明の各氏は、社外取締役であります。

株式状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
300,000,000株	108,529,000株	22,036名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社朝日新聞社	26,651,840	24.80
東映株式会社	16,400,200	15.26
公益財団法人香雪美術館	5,030,000	4.68
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 大日本印刷口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,030,000	3.75
九州朝日放送株式会社	3,333,500	3.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,326,000	2.16
公益財団法人朝日新聞文化財団	2,297,100	2.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,112,600	1.97
株式会社リクルートホールディングス	2,100,000	1.95
朝日放送株式会社	1,572,000	1.46

(注) 持株比率は、自己株式(1,069,293株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)(電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区東泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 http://www.tv-asahihd.co.jp/ ただし、ホームページに掲載できない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する朝日新聞に掲載いたします。
上場取引所	東京証券取引所
外国人等の株主名簿への記載または記録の制限	当社の定款には次の規定があります。 定款第10条 本会社は、次の各号のいずれかに掲げる者から、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することの請求を受けた場合において、その請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する議決権の総数が、総株主の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名および住所等を株主名簿に記載または記録することを拒むものとする。 1. 日本の国籍を有しない人 2. 外国政府またはその代表者 3. 外国の法人または団体 4. 上記1.ないし3.の各号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人または団体 ②本会社は、法令の定めに従い、前項各号に掲げる者が有する株式について、株主名簿への記載もしくは記録の制限または議決権の制限を行うことができるものとする。

株主様向け「テレビショッピング販売商品」特別優待価格でのご提供のご案内

テレビ朝日グループで通販事業を担当する(株)ロッキングライフの商品の中から、株主様を対象に、厳選いたしました商品を特別優待価格でご提供しております。

同封のパンフレットに記載の専用ホームページもご覧いただき、ご希望の商品がございましたら、パンフレットおよび専用ホームページに記載の「通話料無料 ご注文専用番号」にお電話ください。

※ホームページでは、パンフレット掲載商品の内容をさらに詳しくご紹介しております。

ホームページの商品説明を印刷して、お手許にお送りすることもできますので、下記「通話料無料 お問い合わせ専用番号」お気軽にお電話ください。

お問合せ先

株式会社テレビ朝日ホールディングス 株主様ご優待

通話料無料
お問合せ
専用番号

0120-532-510

10時～18時 ※日曜・祝日・12/31～1/3は除く



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。



〒106-8001 東京都港区六本木6-9-1
電話 (03)6406-1115 URL <http://www.tv-asahihd.co.jp/>